

建設RXコンソーシアム Exhibition2025

「つながるチカラが未来を築く」を開催。

去る2025年11月25日(火)、11月26日(水)の2日間にわたり、東京・品川インターイティにおいて、建設RXコンソーシアム主催によるエキシビション「建設RXコンソーシアム Exhibition2025」を開催しました。



今回のテーマは、昨年の「繋がって強くなる」からさらに進み、「つながるチカラが未来を築く」です。会員同士の結びつきを強くするだけではなく、外に積極的に技術・製品・情報を発信していくという思いがこめられました。

会場には、分科会で開発した技術や製品の紹介ブースや、会員企業ブースが多数出展。ホワイエのステージでは、「RXコンソNOW」と題した建設RXコンソーシアムのこれまでの活動や魅力を伝えるトークイベントや、市販ツール活用分科会や協力会員からの技術・製品紹介が行われました。また、デモエリアでは、分科会で開発中の作業用ロボットや協力会員の3D測量ドローン、コミュニケーションツールなど現場の生産性を向上させるためのさまざまな技術が披露されました。

また、1日目に行われた会員向け懇親会では、会場のあちらこちらで歓談の輪ができ、活発なコミュニケーションが図られました。

2日間の来場者数は、会員・一般来場者を含め2,327人。今年度も盛況のうちに幕を閉じました。

開催概要

日時:2025年11月25日(火)~11月26日(水)

会場:品川インターイティホール

参加企業数:(1Fホール)62社+12分科会 (BF1会議室)12社+1分科会

来場者数※: 25日(火)13:00~17:00 861人

26日(水)10:00~17:00 1,466人

※AIカメラによる
自動カウント数

ホワイエ・デモステージ：RXコンソの今を伝えるトークショーと旬な技術を紹介。

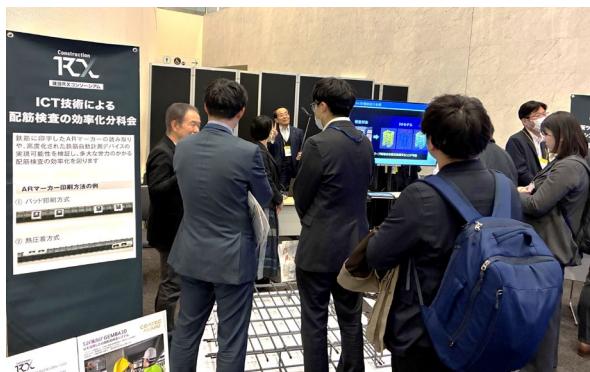


事務局によるRXコンソNOWトークショー



市販ツール活用分科会(アシストスーストツースWG)

ホワイエ・ホール：分科会の活動の発表の場として、最新の開発技術や製品を展示。



ICT技術による配筋検査の効率化分科会



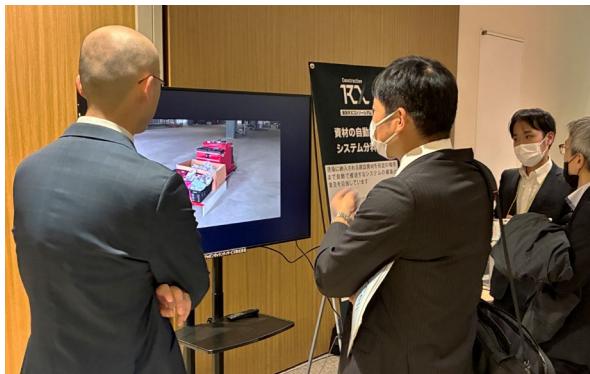
市販ツール活用分科会(アシストスーストツースWG)



市販ツール活用分科会(ドローンWG)



コンクリート施工効率化分科会

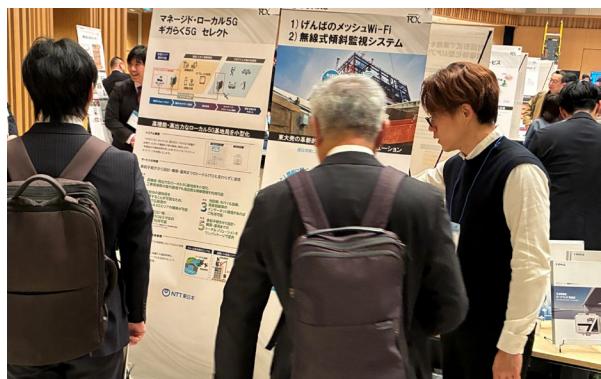
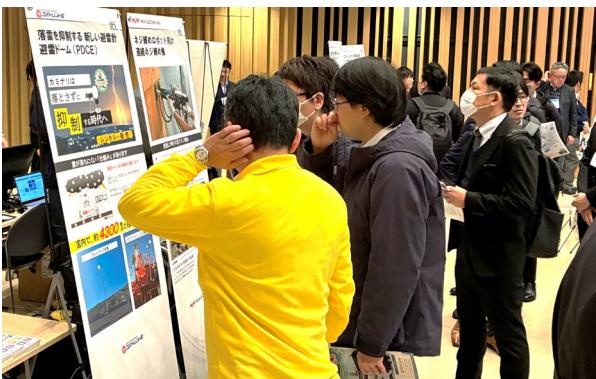
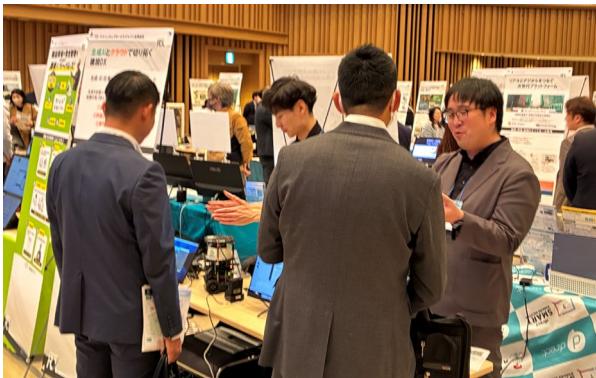


資材の自動搬送システム分科会



設備検査ロボット分科会

ホール： 施工管理ツールから実機まで。活況だった協力会員企業ブース。



ホール(デモエリア)： 実際の動きが目の前で見られる体験型展示を実施。



四足歩行ロボット制御システム iVoRi Box unitree Go2-W
(株式会社ポケット・クリエーズ)



コミュニケーションツール「窓」の体験
(MUSVI株式会社)

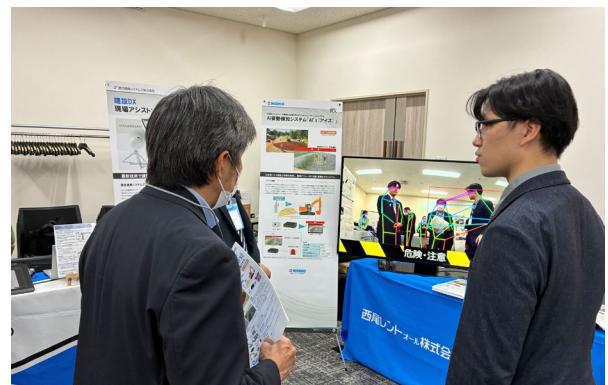
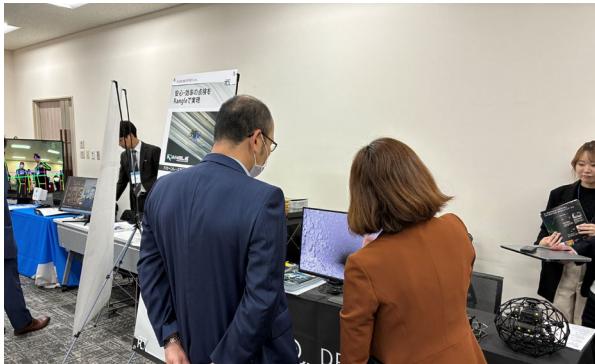


海外の搬送ロボット、ATR15
(資材の自動搬送分科会)



上空通信×セルラードローン Skydio X10
(市販ツール活用分科会 ドローンWG)

地下会議室:地下エリアでも、墨出しロボットのデモのほか、多数の会員企業が出展。



活発なコミュニケーションの場となった懇親会。



村上会長より

今回、会場で皆さんが楽しく説明している姿がとてもいいなあと感じました。建設業にはしんどい面もあります。しんどさを楽しいものに変えていくためにも、皆さんと一緒にRXコンソの活動を頑張って行きたい。そして、建設業を発展させて、より多くの人に建設業の魅力を感じてもらい、我々のやってることに対して共感してくれる人、また若い人がどんどん入ってくることを願っています。

